

令和3年
第365号

ふがく光

社会福祉法人 富岳会
〒412-0033
静岡県御殿場市神山1925-1148
TEL (0550) 87-0167
FAX (0550) 87-6916

富岳会総合児童施設
富岳学園・富岳保育園



令和3年度 ご挨拶

社会福祉法人富岳会
理事長 山内剛

見えない敵、新型コロナウイルスの勢いは一年以上たった今でも依然終わりが見えません。今年度、我々に与えられた最初のミッションは、福祉のプロとして富岳会を利用する園児、利用者、そして職員とその家族から感染者を出さないことです。

そのためには、まず職員がしっかりとした知識と自覚を持って政府の提唱する三つの密（密閉、密集、密接）を避け、施設内への入室の際の手指・衣類の消毒、排泄・食事を始めとする各介護・支援・指導後の徹底した手洗い、マスクの着用、こまめな換気、ソーシャルディスタンスの確保など、諦めずに地道に続けるしかありません。

今、富岳会は施設のゾーン化を計画、実行中です。二年前に法人設立五十周年の事業として、法人本部、富岳の園、アーキブレッジ富岳、セルプ・アムール、オレンジシャトー富岳、富岳太鼓パレスに、新たに富岳の郷と記念グラウンドを加え、一大福祉ゾーン、御殿場神山ゾーンが完成しました。そして今年度は富岳保育園と富岳学園が総合児童施設として一つとなり、御殿場大坂ゾーンが動き出しました。人間がもつとも多くのことを吸収できる幼児期に、和太鼓、サッカー、ダンス、体操、一輪車、絵画、造形、音楽、

英語、書道などを専門講師の元で経験することにより、得意なもの、好きなこと、そして自分の気づいていない長所を引き出すことで、生きる自信をつけ将来へつなげていく日本でも類を見ない、富岳式幼児教育カリキュラムを実践する保育園と、障害の早期発見、早期療育を掲げTEACCHプログラムやムーブメントエデュケーションプログラム、療育目的別クラス編成などをミックスした療育で効果を上げていく児童発達支援センターがそれぞれの強みを生かし最新のインクルーシブ保育を展開する総合児童施設が完成しました。インクルーシブ保育とは子どもの国籍、発達段階、障害の有無、背景などの違いに関わらず、どのような背景を持った子どもも排除せずに受け入れる保育です。全ての子どもが共に育ち、共に学ぶ保育がインクルーシブ保育です。子どもたちにはこの総合施設を通して、まず『人にはそれぞれ違いがあることを知ること』ができます。年中児、年長児になると周囲を見る目が育ち、協力、助け合い、譲り合いなどの人との関わりを身に着けます。そこで子どもたちは自分と人との違いを知ることができ、幼いころから障害のある子や外国の子ともたち、異年齢の子ともたちなど多種多様な人たちと関わり生活することで、抵抗力や免疫力が付き、偏見や差別がなくなり、いじめの無い社会へつながります。幼児期のインクルーシブ教育は『人を差別しない大人』への第一歩となるのです。

そして今年度からは裾野のゾーンづくりに着手します。令和五年度開設を目指す富岳台保育園の移転計画を始めます。移転先はキッズセンターあいの隣接地です。裾野中央ゾーンとして、いずれは富岳裾野学園も移転させ、裾野市にも総合児童施設を作ることが夢です。

そして今年度は各施設で、以下の三つを重点項目として取り組みます。一つ目は富岳会の新時代を担う若い力、次期リーダーの養成に力を注ぎたいと考えております。二つ目に各職場の環境づくりです。人として生きていく上での基本。明るい挨拶と思いやりに溢れる職場。ハラスメントが絶対に許されない環境。そしてトップの思いや、新しい情報が常に部下に伝わり、そして部下はその仕事に希望を持って働ける。そんな理想的な職場づくりを推進していきます。三つ目が富岳会のブランド化の強化です。児童、障害、老人の種別で富岳会カラーを前面に打ち出し、そしてITやマスコミをフル活用してPR。積極的に富岳会の強みを外部に発信してまいります。

法人、そして各施設の成長、発展のために今一番大切なことは刷新です。新しいことを取り入れるには、まず、古い物、古い考えを捨て去ることです。我々は妥協を許さず、上手くいっている時にこそ、次の時代の流れを読んでイノベーションを行う集団でなければならぬのです。一年間よろしく願いいたします。

総合
児童施設

富岳保育園
富岳学園

令和三年四月一日より、富岳保育園と児童発達支援センター富岳学園を合併させた全国でも珍しい総合児童施設がオープンしました。

世界中でインクルーシブ教育が重要視される中、日本では特別支援学校制度が存在する限り、義務教育課程において、実現できないのが現状です。しかし、教育では難しいですが、文部科学省の縛りがない保育所では、「インクルーシブ保育」として実現することが可能です。保育園の園児は、助けがなければ生きていけない、守ってあげなければならぬ仲間がいることを知り、富岳学園の園児は、共に生活する中で刺激を受けたり同年齢の子に見守られまた真似たりすることで、社会で生活する力をつけていきます。日本中からいじめや引きこもりがなくなるよう、全ての子どもたちが包括的に、差別なく生きていく社会を作るため、小さい頃から、生活の一部としてインクルーシブを学んでいくのです。

富岳式インクルーシブ保育とは…

インクルーシブ保育とは、子どもの国籍・年齢・発達段階・障害の有無などの違いに関わらず、どのような背景を持った子どもも包括的に受け入れる保育です。

富岳式インクルーシブ保育では、同じ生活空間の下で、富岳保育園が長年行っている未来を見据え個性を伸ばす保育カリキュラムと、富岳学園が行っているオリジナルの療育プログラムを展開します。

保育園と児童発達支援センターの持つそれぞれの特徴を生かしながら、子どもの多様性に合わせ、保育の枠組みを柔軟に変えることのできる、オールタイム保育・サムタイム保育・ちゃむあつぷタイムなどの特別な保育を行うことができるのが富岳式の特徴です。

全ての子どもが共に育ち、小さい頃から一人ひとり違う子どもたちが、一緒に生活する中で、思いやりや優しさ、相手を尊重する心を育てていきます。

特徴を生かしながら
特別な保育を展開します

☆オールタイム保育

地域の保育所や幼稚園への移行や就学に向け、一日を通して、富岳保育園の子どもたちと生活を共にし、大集団での生活を経験します。逆に、発達の気になるお子様は、学園で小集団での生活を通して、お子様にあった療育を受けることができます。

☆サムタイム保育

オールタイム保育のように一日を通してではなく、その子の個性や強みを引き出すために、また特別な支援を定期的に受けるため、個人的な交流を通して二園の専門性を共有します。

☆ちゃむあつぷタイム

二園の壁を取り外し、さまざまな遊びを子どもたちが自ら展開し、子ども同士の関わりの中でたくさん喜びや学びのある時間にしていきます。

☆その他

- ・ひとつのランチルームで一緒に給食
- ・広い中庭と遊戯室で一緒に自由あそび
- ・年中行事は皆いっしょに



広いグラウンドで
かけっこ！



くぐり壁からやっほー!!

オレンジシャトー富岳

新年度を迎えて

施設長 津留文代

施設内の桜が満開の中、新年度を迎えました。昨年度は、新型コロナウイルス対策に翻弄された一年でした。高齢者施設では、まだまだ油断できない状況が続いています。一年以上面会や外出の制限を行っており、利用者の皆様のストレスは計り知れません。姿が見えないウイルスとの闘いは苦勞が絶えませんが、大切な利用者様の生命、そして大切な職員の健康を守るため長期戦になることを見据え、引き続き感染症対策に努めていきます。

さて、オレンジシャトー富岳は築二十七年となりました。計画的な修繕を行っていきながら入居者様の住まいとして、また在宅サービス利用者様の集いの場として、より安全な施設整備を行っていきます。その一つの取組みとして、三月に補助金を活用し、非常用自家発電機の設置を行いました。万が一、地震や落雷などによって停電が起きても、水の供給が行え、ボイラーや一部のエアコンも使用できることになりました。更に、新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、可動式陰圧装置を購入入致しました。災害も感染症も起きないことが一番ですが、どのような状況になっても、事業が継続できるよう整備することが施設には求められています。

最後に、今年の介護報酬改正ではサービスの多様化が求められました。私たちは、更に特色あるサービスの提供を目指し、地域の皆様を選んでいただける施設づくりに努めていきます。今年度の施設目標は、「優しい笑顔と丁寧な介護」です。苦しい時も笑顔で乗り越えられる強さも備えたオレンジシャトー富岳でありたいと思います。

一年間よろしく願いいたします。

富岳ダイヤモンドライフすその

豊かさの約束

施設長 市川雅子

三月に入ってから気温の高い日が続いたせいででしょうか、須山でも四月を待たずに桜が満開を迎えようとしています。昨年度は新型コロナウイルスへの対応に追われ余裕のない一年でした。今年度は五月過ぎからワクチン接種が始まることから、面会や行事などを流行前の状態で楽しんでいただけるようになっていくのでは？と少し期待をしております。

さて、当ホームではこれまで三カ年運営方針を

平成三〇年度「住まいをつくる」

令和元年度「暮らしを見つめる」

令和二年度「丁寧に暮らす」

と掲げ活動してまいりました。今年度からの三カ年においては「豊かさの約束」を運営方針と決定し、誠実にサービス提供を行ってまいりたいと思っています。入居者の皆様がそれぞれの人生にふさわしい尊厳のある暮らしを享受できるよう、次の三つの豊かさをお約束いたします。

*満足／質の高いサービスを提供します

*安心／心からくつろげる住まいをつくります

*誇り／一人一人を尊重し望む暮らしを実現します

令和三年度介護保険制度改正により、介護分野においてもサービス提供の科学的根拠や効果、生産性向上などがより一層期待されるようになりました。しかしながら、効率を重視するあまり入所者の皆様が暮らしの「豊かさ」を実感できなくなるのではないよう、私たち現場の職員は地に足をつけて着実に改善を進めていきたいと思っています。

今年度もどうぞよろしく願いいたします。

令和三年度 永年勤続表彰者紹介

今年度も多くの職員が永年勤続表彰を受賞されました。おめでとうございます。

勤続三十年

富岳一ノ瀬荘……………飯塚 早苗
富岳ダイヤモンドライフすその……………市川 雅子
富岳保育園……………福田智恵美
富岳台保育園……………廣瀬 一江

勤続二十年

富岳一ノ瀬荘……………藤森 洋子
富岳南保育園……………野田 智美
オレンジシャトー富岳……………井村 弘子
富岳の郷……………後藤千鶴子
富岳……………大場 祐治
……………脇 由起

勤続十年

富岳の園……………平山みさと
アークビレッジ富岳……………石塚壽美子
富岳の郷……………長野 典子
富岳保育園……………梶原 真弓
富岳台保育園……………眞野 幸名
富岳南保育園……………小澤由美子
富岳学園……………勝又 千絵
オレンジシャトー富岳……………勝亦 健治
富岳ダイヤモンドライフすその……………田村 竜司
法人事務局……………吉田 和代
富岳フレンドハウス……………森 秀司
セルブ・アムール……………齋藤 信子